

特別

かまくらスロースタイル



鎌倉市内の小学生にポスターのアイデアを募集しました。

募集期間 | 2025年9月1日(月)～9月19日(金)まで

実施主体 | 東アジア文化都市2025鎌倉市実行委員会

鎌倉市には東アジア地域をはじめ、国内外から数多くの観光客が訪れています。そこで、東アジア文化都市事業の一環として、鎌倉を訪れた人も住んでいる人もお互い気持ちよく過ごせるまちに向けた取り組みとして「みんなで考えるまちのマナーアップポスター『かまくらスロースタイル』」を市内において募集しました。完成したポスターを市内に掲示し、マナーアップを目指しました。



特別

花でつなぐ、4都市の絆～鎌倉の子どもたちによるちぎり絵作品～



東アジア文化都市2025鎌倉市の開催を祝い、放課後かまくらっ子の子どもたちが4都市を象徴する「花」をちぎり絵で制作しました。また、ちぎり絵の下絵は、障害福祉サービス事業所の「道工房」のアーティストの方々に描いていただきました。

4都市を象徴する「花」は鎌倉市「リンドウ」、中国・マカオ特別行政区「ハス」、湖州市「ユリ」、韓国・安城市「レンギョウ」です。

会 場 | 放課後かまくらっ子16施設

実 施 主 体 | 東アジア文化都市2025鎌倉市実行委員会



リンドウ(鎌倉市)



ハス(マカオ特別行政区)



ユリ(湖州市)



レンギョウ(安城市)

参加した放課後かまくらっ子の子どもたち

- アンニョンハセヨ 本物のあのお花を見てみたい。
- 韓国のお姉さんは肌がきれいでいいなと思っている。いつか韓国に行ってみよう。
- 夏休みにみんなで楽しむことが出来ました。自分たちで色々な花の色を考えてみました。
- 和紙を手でちぎるのが大変でしたが、みんなで楽しくできました。
- 紙を細かくちぎって貼るのが難しかったけど、お花の色とりどりでかわいくできました。
- お花の先の細かいところに紙を小さくちぎって貼っていくのが大変だったけど頑張って仕上げました。完成した時は「やっとなんかー！」と思って嬉しかったです。
- キラキラの紙を使ったのがきれいでよかったです。楽しくできました。



閉幕式



特別

12.2 TUE 鎌倉市閉幕式



東アジア文化都市2025鎌倉市の取組を締めくくる閉幕式を開催しました。第1部の閉幕式典では、1年間の歩みを振り返るとともに、東アジア文化都市のバトンを松本市へ引き継ぎました。続く第2部の日中韓文化芸術交流祭では、各都市の伝統芸能を披露し、華やかなフィナーレとともに東アジア文化都市2025鎌倉市の幕を閉じました。

会 場	鎌倉芸術館大ホール
来 場 者	650人
実 施 主 体	東アジア文化都市2025鎌倉市実行委員会、鎌倉市、文化庁
協 力 団 体 等	和楽会「昇」所属「湘南打々鼓」、鶴岡八幡宮、GEMBI



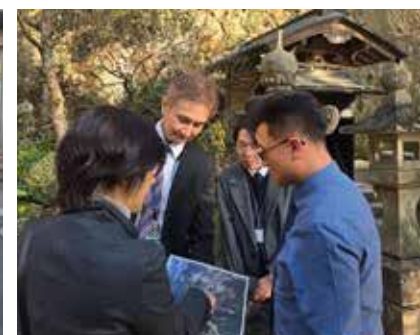
12月1日にはレセプションを開催し、参加者同士の交流会をしました。



レセプションでは、太極拳の特別演武や日中韓をイメージした楽曲の特別公演も行いました。



12月2日には安城市副市長一行が市内を視察しました。



プログラム



第1部 閉幕式典

1. オープニング公演

和太鼓パフォーマンス(和楽会「昇」所属「湘南打々鼓」)

2. 東アジア文化都市2025鎌倉市1年間の歩み

振り返り動画

3. 主催者挨拶

鎌倉市長、文化庁

4. 東アジア文化都市2026松本市 事業継承式

松本市長、鎌倉市長

第2部 日中韓文化芸術交流祭

韓国(安城市)・日本(鎌倉市)の伝統芸能による公演



和太鼓(鎌倉市)



ナムサダンノリ(安城市)



これまでの交流を映像で紹介しました(マカオ特別行政区)



(湖州市)



東アジア文化都市2026松本市への事業継承式



安城市の伝統楽器紹介



浦安の舞 鶴岡八幡宮(鎌倉市)



参加者の感想

安田 信二さん GEMBI



人と人、文化と文化は、いつだって“つながり続ける”ことができる。そう信じています。

会えなくても、距離があっても、“音”はちゃんと届く。そして、それを受け取ってくれる“友”がいる。

宮内 邦子さん 湘南打々鼓



閉幕式での演奏は緊張しましたが喜びもひとしおでした。鎌倉ゆかりの武士のいでたちで登場し、3台の大太鼓を含め18台の和太鼓の力強く迫力ある音色で、オープニングを盛り上げることができたと思います。楽屋でも各国の皆さんと一緒に写真を撮ったり、思い出に残る交流ができました。フィナーレは出演者全員で客席を練り歩き、会場が一体となってとても感動的でした。

梨子田 雅俊さん 鶴岡八幡宮



東アジア文化都市2025鎌倉市閉幕式に参加させていただき、浦安の舞を謹んでご奉仕申し上げます。日中韓それぞれの公演は、隣国ながら特徴が全く異なり、それぞれの良さを尊重しあえる貴重な空間に立ち会えましたことを感謝申し上げます。それぞれの都市の文化の違いを通じて、鎌倉の歴史文化や人々の営みの素晴らしさを改めて感じましたように思います。この度の交流で得られた経験と頂いたご縁を今後の文化継承と発信に生かして参ります。

中村 晴香さん おもてなしサポーター(市職員)



閉幕式の際、安城市芸能団の方々に帯同しました。舞台袖からリハーサルや本番を見学し、大胆なパフォーマンスや音楽によって、客席が盛り上がる一体感を肌で感じることができました。おもてなしをする身でありながらも、言語の壁を越え、多くの人が音楽でつながる瞬間を見られて、とても貴重な経験をさせていただきました。今後もこの交流が続いていくといいなと思います。

白井 航平さん おもてなしサポーター(市職員)



今回行政視察団の随行をさせていただくことになった際、メンバーの中に副市長もいらっしゃると思いましたが、皆さんとても気さくな方で、終始和やかな雰囲気の中で全ての日程を終えることができました。視察団の方からは色々な質問を受けましたが、いざ説明しようとする日本人には馴染みのあるものを韓国語で説明することは難しく、文化の違いを感じました。しかしながら、拙いながらも通じた時は何事にも代えがたい達成感を得られました。自身の語学と市職員としてのスキルの両方に自信を持つことができた、とても貴重な2日間でした。



▶ 閉幕式のダイジェスト動画はこちら



助成・認証事業



助成 時のトラバース

日程	展覧会:2025年9月12日(金)～9月28日(日) トークイベント:9月14日(日) 朝比奈切通を歩く会:9月21日(日)
会場	Quadrivium Ostium他 (クアドリヴィウム・オスティウム)
参加者 (来場者)	約100人
実施主体	DART株式会社



中国・韓国・鎌倉の山と空を主題に制作する現代アーティスト椎橋良太氏による展覧会及びアートイベントを開催しました。かつて東アジアからの様々な物資の往来に用いられた朝比奈切通を散策し、作品を鑑賞することで、鎌倉の風景・歴史・文化をアートの視点から再解釈し、地域の魅力を再発見する機会を創りました。

助成 長谷寺 NIGHT TABLE 2025

日程	2025年10月13日(月)
会場	長谷寺
参加者 (来場者)	58人
実施主体	宗教法人長谷寺



閉山後の長谷寺を参加者限定で開放し、ライトアップされた境内の散策や本堂でのライブコンサート、鎌倉・湘南の美味しさが集まるガーデンディナーを楽しむ特別な体験を実施しました。日本の琴、中国の古箏、韓国のカヤグムのトップ奏者による日中韓ユニットの演奏は大変好評で、音楽を通じて東アジアの文化交流と相互理解を深めるひとときとなりました。

助成 光の鎌倉 SHINING from KAMAKURA、茶×アート×鎌倉 Vol.2

日程	2025年10月18日(土)
会場	旧村上邸 -鎌倉みらいラボ-
参加者 (来場者)	48人
実施主体	ASAL



鎌倉市の景観重要建築物である旧村上邸にて、最先端の映像表現と日本の伝統文化である茶道を融合したイベントを開催しました。鎌倉が茶の文化が開いた地であることを紹介し、過去と未来をつなぐ文化体験を通じて、東アジア文化都市としての鎌倉の魅力を広く発信しました。

助成 なみおと盆踊り祭2025 (なみぼん)

日程	2025年10月18日(土)
会場	稲村ヶ崎公園 (鎌倉海浜公園稲村ヶ崎地区)
参加者 (来場者)	約3,000人
実施主体	なみおと盆踊り祭実行委員会



鎌倉・稲村ヶ崎公園にて生演奏による盆踊り祭を開催しました。夕景の富士山や波の音を楽しみながら、盆踊りやライブ、ダンスショー、縁日、キッチンカー、マルシェなど多彩な催しを行いました。また、中国の伝統楽器「二胡」の奏者を招き、ステージで演奏。二胡の豊かな音色を通じて、東アジアの文化に触れるひとときをお届けしました。

助成

鎌倉楽府 鎌倉コンサートvol.1 和楽器と舞踊による日中いにしへの調べ今様

日程	2025年11月1日(土)
会場	鎌倉婦人子供会館ホール
参加者 (来場者)	60人
実施主体	鎌倉邦楽会



鎌倉にゆかりのある長唄「五郎」の舞踊や、唐代の曲を和楽器で再現した「唐代幻影」、「日本に残る中国の音楽遺産」の解説、古代中国と日本の曲を用いた即興演奏を行いました。参加者は、古典邦楽や舞踊を間近で楽しみながら、日本音楽に息づく中国音楽の遺産に触れ、伝統文化の魅力を感じ取るイベントとなりました。

助成

二胡と茶香の饗宴～悠久の流れ、シルクロードの道は鎌倉へ～

日程	2025年11月16日(日)
会場	円覚寺
参加者 (来場者)	65人
実施主体	茶道香道丹月流



歴史ある円覚寺を舞台に、東洋医学や中国茶の効能の紹介、二胡演奏、香道・茶道の実演を行いました。参加者は茶や香りを楽しみながら、二胡で奏でられるシルクロードや鎌倉にまつわる曲の響きをゆったりと味わいました。歴史ある鎌倉の空間で、東アジアの伝統文化と魅力を身近に感じられる機会となりました。

助成

大本山光明寺の文化財を知る
～鎌倉最大級山門と重要文化財大殿改修工事見学と国史跡和賀江島を学ぶ～

日程	2025年11月21日(金)・22日(土)
会場	光明寺
参加者 (来場者)	45人(21日)／44人(22日)
実施主体	大本山光明寺 記主禅師研究所



光明寺大殿の改修工事現場と山門にて、専門家による丁寧な解説付きの見学会を開催しました。地元の方や外国籍の方、建築を学ぶ学生など、多くの方が参加し、文化財に直接触れながら鎌倉の歴史や建築の魅力を体験できる貴重な機会となりました。参加者からは「間近で見ることができて勉強になった」との感想も寄せられました。

助成

日・中・韓文化交流 in 円応寺

日程	2025年11月22日(土)
会場	円応寺
参加者 (来場者)	約200人
実施主体	宗教法人円応寺



中国変面ショーやブラッサムアートのデモ、韓国螺鈿アーティストによる製作実演、円応寺住職特製のけんちん汁、鎌倉音頭のレクチャーなど、多彩な文化プログラムを実施しました。目の前で繰り広げられるパフォーマンスや美しい工芸、地元の伝統音楽を楽しみながら、3か国の文化交流を体験し、鎌倉の伝統文化の魅力に触れる時間となりました。

助成 東アジア文化都市 いけばな講習会

日程	2025年11月24日(月)
会場	鎌倉芸術館
参加者 (来場者)	74人
実施主体	鎌倉国際華道協会



生け花の実技講習や懇親会を通じて日中交流を行いました。参加者は歴史や建築との関わりも学びながら生け花を体験。「中国を身近に感じた」「平和につながる交流だと感じた」といった声が寄せられ、イベントを通して相互理解と友好を深めることができました。

木村 明光さん 鎌倉国際華道協会



東アジア文化都市2025鎌倉の地で、いけばなを通して中国の方々との大きな友好を深められた事に感謝いたします。中国も日本も花を飾る文化はありますが、飾る方法の違いを講座(歴史の流れによる人々の環境や生活・建築様式の変化、実技等々)で受講した皆様が大変感動し、興味を持ち、前向きで感情的な心惹かれる姿をありありと拝見いたしました。この講習会によって文化の楽しさや両国の友好ができ、又鎌倉の文化をより高める「草の根」の一助になった事と自負いたしております。



助成 踊らにや vol.0

日程	2025年11月29日(土)
会場	安国論寺
参加者 (来場者)	19人
実施主体	盆神



日本の伝統文化である盆踊りを、生演奏と踊り手によって現代的に再構築し、民謡「炭坑節」の中国語バージョンを制作。伝統的なメロディーに中国語の歌詞を融合させ、会場一体となって楽しむことができました。さらに、当日のライブ映像を配信し、地元住民をはじめ国内外に盆踊りの魅力を広く発信しました。

助成 鎌倉フルーツアンサンブル演奏会、フルーツ体験会

日程	2025年12月4日(木)
会場	鎌倉生涯学習センターホール
参加者 (来場者)	121人(鎌倉フルーツアンサンブル 演奏会) 5人(フルーツ体験会)
実施主体	鎌倉フルーツアンサンブル



鎌倉を拠点に活動する鎌倉フルーツアンサンブルの演奏会を開催しました。クラシックをはじめ、韓国・中国の楽曲、世代を超えて親しまれるポピュラーソングなど、幅広いプログラムで音楽の楽しさを届けるとともに、また、青少年フルーツ体験会も実施し、楽器に触れながら音楽の魅力を身近に感じていただきました。

助成 しろう、さわろう! 箏とカヤグム～日本と韓国の楽器の出会い～

日程 2025年12月6日(土)

会場 旧村上邸 -鎌倉みらいラボ-

参加者
(来場者) 15人

実施主体 創明音楽会鎌倉支部



小・中学生を対象に、日本と韓国の伝統楽器である箏とカヤグムに触れ、演奏を体験するワークショップを実施しました。音を出す楽しさを味わいながら、歴史や構造、成り立ち、演奏法について学びました。講師の演奏を間近で聴くことで、両国の文化をより身近に感じ、伝統文化への興味や親しみを育むきっかけとなりました。

助成 小川コータ&とまそん 帰ってきた年末キャラバン

日程 2025年12月28日(日)

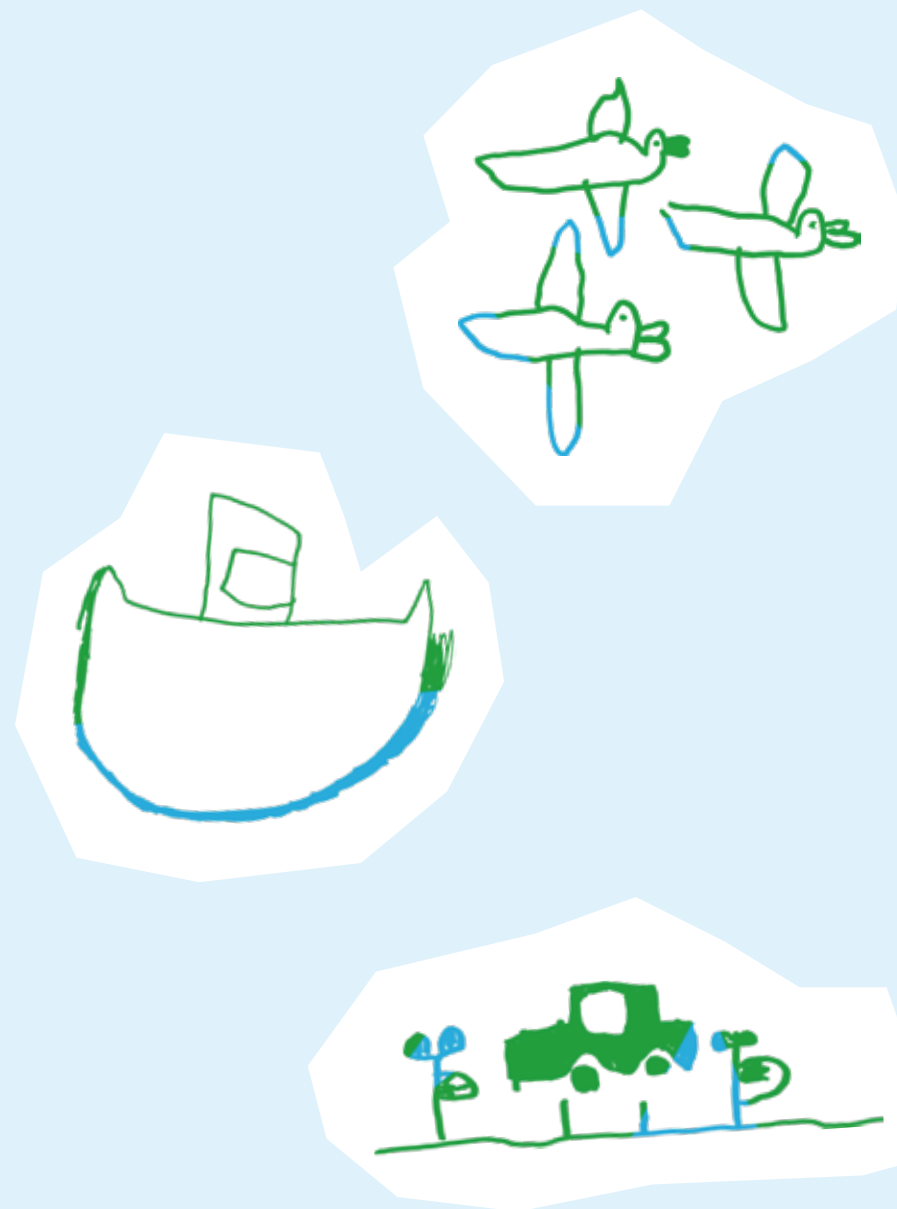
会場 Rans the Moon

参加者
(来場者) 37人

実施主体 小川コータ&とまそん



鎌倉を拠点に活動する「小川コータ&とまそん」が、鎌倉にちなんだ楽曲を中心にコンサートを開催しました。鎌倉の風景を題材にしたオリジナル曲を披露し、中国の伝統楽器・二胡奏者との共演も行いました。音楽を通じて、地域の魅力を体感し、異文化とつながる交流の場となりました。



認証 鎌倉建長寺で楽しむ座敷舞

日程	2025年3月1日(土)
会場	建長寺
参加者 (来場者)	183人
実施主体	独立行政法人日本芸術文化振興会



北鎌倉・建長寺で座敷舞を楽しむ特別イベントを開催しました。人間国宝の井上千代氏と山村流宗家の山村友五郎氏による舞と対談を通じ、日本舞踊の魅力を身近に体感。希望者には坐禅体験も提供し、歴史ある寺院空間で舞の神髄を堪能する特別なひとときをお届けしました。

認証 春のお茶会

日程	2025年5月5日(月)
会場	円覚寺
参加者 (来場者)	185人
実施主体	回心庵 すみれ会



こどもの日にあわせ、中国から渡来し日本で発展した茶の湯を楽しむ茶会を開催しました。鯉が川をのぼり龍となった故事にちなんだ菓子やしつらえを用い、子どもから大人まで楽しめる内容としました。書や掛け軸、絵画も展示し、茶道を通じて日本と中国の文化のつながりを紹介しました。

認証 村田良策記念アトリエM合同展－中国・韓国・日本の聖堂建築を訪ねて－

日程	2025年6月3日(火)～8日(日)
会場	鎌倉生涯学習センターギャラリー
参加者 (来場者)	564人
実施主体	村田良策記念アトリエM



キリスト教歴史画を中心に、日本・中国・韓国の聖堂建築の絵画を解説付きで展示する個展を開催しました。戦後80年にちなみ、アトリエの生徒たちによる世界の平和を願う「ゲルニカ」の模写もあわせて展示。作品を通じて、東アジア各国の文化や聖堂建築の魅力を来場者に紹介しました。

村田 佳代子さん 鎌倉美術連盟



マカオの大聖堂は日本の流刑信徒が建設したことをご存知ない方が多く、韓国の聖堂が地方では民家風が多いことも驚かれ、鎌倉が新教旧教聖公会と全てのキリスト教が共存し数多くの教会建築がある事にも気付いて頂くことが出来、観光客や宗教関係者など多彩な来場者にも恵まれ有意義なイベントになりました。



認証 第19回ふかさわ夏まつり

日程	2025年8月2日(土)～3日(日)
会場	深沢小学校校庭、深沢行政センター前、新川道路沿い
参加者 (来場者)	延べ10,000人
実施主体	ふかさわまつり実行委員会



灯籠流しや万灯みこし、ズンドコ踊りに加え、ジャズ演奏やフラダンス、子どもたちのダンス披露、模擬店や乗馬体験など、多彩なプログラムを実施しました。浴衣姿の親子も多く、深沢の歴史や文化に親しみながら、市民同士の交流を育む夏のひとときを楽しみました。

認証 しごとてん2025

日程	2025年8月22日(金)～24日(日)
会場	MUJicomホテルメトロポリタン鎌倉、Cafe&Meal MUJIホテルメトロポリタン鎌倉、JR鎌倉駅、鎌倉市福祉センター、鎌倉彫工芸館、ほか市内各所
参加者 (来場者)	延べ603人(保護者含む)
実施主体	鎌倉エフエム放送株式会社



鎌倉の子どもたちが様々な仕事を見たり体験したりすることで、働くことや職業への興味を育むイベントです。地域のコミュニティ放送局ならではの企画で、企業や団体の協力のもと、鎌倉の伝統工芸の鎌倉彫や三味線体験など22の体験プログラムを実施。子どもたちが楽しみながら学び、地域社会とのつながりを感じられる貴重な体験となりました。

認証 日本文化を味わいつくそう!!楽しもう!! ～夏の思い出に～ 生け花・書道・茶道・着付体験会

日程	2025年8月11日(月)
会場	鎌倉芸術館
参加者 (来場者)	17人
実施主体	茶道香道丹月流



鎌倉芸術館で、鎌倉の歴史や日本文化を身近に体験できるイベントを開催。第一部では「承久の乱 鎌倉幕府の礎物語」を上映し、書道や生け花、茶の湯表演、掛け軸を展示。第二部では茶道や書道、生け花、浴衣着付けの体験コーナーを実施し、参加者は鎌倉や和の文化への理解と親しみを深めました。

認証 湘南子ども祭ばやしフェスティバル

日程	2025年9月20日(土)
会場	大船観音寺
参加者 (来場者)	約100人
実施主体	湘南子ども祭ばやしフェスティバル実行委員会



鎌倉の伝統芸能であるお囃子の演奏会を開催。5人囃子の編成で演奏し、表現や技能、衣装を評価して最高得点チームには鎌倉市長賞を贈呈しました。湘南地域の団体を中心に、さまざまな団体の演奏を聴くことで地域文化の多様性に触れ、お囃子になじみのない方にも鎌倉の伝統を身近に感じていただく機会となりました。

認証 第3回鎌倉平和祭り

日程	2025年9月21日(日)
会場	月華鎌倉
参加者 (来場者)	約600人
実施主体	鎌倉平和祭り実行委員会



鎌倉市内の団体によるフリーマーケットやワークショップ、ステージ企画を行いました。計27団体が参加し、それぞれの活動や地域に根ざしたパフォーマンスを披露。来場者は鎌倉の暮らしや文化に触れながら楽しみ、団体同士も互いの活動を知るきっかけとなりました。

認証 多世代交流事業 in 坂ノ下 地曳網体験

日程	2025年10月18日(土)
会場	坂ノ下海岸
参加者 (来場者)	300人
実施主体	みらいふる鎌倉



魚や海の知識を学びながら地引網を体験し、ゲームや藻の展示も楽しめるイベントを開催しました。海岸清掃にも多くの方が参加し、地域の自然に触れる体験となりました。参加者からは「鎌倉に住むことが誇らしい」との声も寄せられ、地域への愛着を深める一日となりました。

認証 オクトーバーフェスト鎌倉2025

日程	2025年10月4日(土)～5日(日)
会場	鎌倉市役所
参加者 (来場者)	約20,000人(2日間計)
実施主体	鎌倉商工会議所青年部



クラフトビールや地元飲食店の出店、アーティストのステージなど、多彩なコンテンツを楽しめるイベントを開催しました。来場者は日中韓の食文化ブースで各国の料理や飲み物を楽しみ、笑顔あふれる温かい雰囲気の中、みんなで楽しめるイベントとなりました。

認証 ZEN NIGHT WALK KAMAKURA

日程	2025年10月28日(火)～12月7日(日)
会場	建長寺
参加者 (来場者)	17,664人
実施主体	VIE株式会社



秋の建長寺で、光・音・映像による現代アートと脳科学に基づく「ニューロミュージック」を融合した夜間拝観イベントを開催しました。幻想的な光と音に包まれた境内で、訪れた方々は昼間とは異なる「夜の鎌倉」の魅力に触れ、現代芸術を通して非日常のひとときを楽しみました。

認証 腰越地区総合文化展

日程	2025年11月1日(土)～3日(月)
会場	腰越行政センター
参加者 (来場者)	約360人
実施主体	腰越地区総合文化展実行委員会



書道・華道・茶道などの日本の伝統文化や、ダンスやバンド演奏、マジックショー、ものまねなど多彩な発表が行われました。子どもから高齢者まで幅広い世代による作品の展示や舞台発表を通じて、多世代交流の場として地域コミュニティのつながりを深めることができました。

認証 第3回出張鎌倉ミュージアム 『建長寺仏殿改修特別見学と宝物風入貸切解説付き鑑賞』

日程	2025年11月1日(土)～2日(日)
会場	建長寺
参加者 (来場者)	43人(11月1日)／51人(11月2日)
実施主体	公益社団法人鎌倉市観光協会



改修中の建長寺仏殿を特別公開し、宝物風入の貸切鑑賞を行いました。普段は見ることのできない文化財に触れ、専門家の解説を聞きながら鎌倉の歴史や文化財への理解を深めました。鎌倉の貴重な文化財を間近に感じ、今あるものを未来へつないでいくことの大切さに気付く機会となりました。

認証 第14回みらいふる鎌倉 市長杯争奪いきいき健康麻将大会

日程	2025年11月9日(日)
会場	鎌倉市福祉センター
参加者 (来場者)	84人
実施主体	みらいふる鎌倉



高齢者が外出の機会を得て交流を広げ、楽しみながら生きがいを感じられる場として、「賭けない、吸わない、飲まない」をモットーに健康マージャン大会を開催しました。中国発祥のマージャンを行うことで脳トレやフレイル予防にも役立つ、健康的で安心して参加できる大会となりました。

認証 第29回玉縄まつり

日程	2025年11月15日(土)
会場	鎌倉市立玉縄小学校
参加者 (来場者)	-
実施主体	玉縄まつり実行委員会



「玉縄の絆・玉縄の底力」をスローガンに、地域の振興を目的とした「玉縄まつり」を開催しました。地域住民が親睦を深め、世代を超えた交流を通じてコミュニティの活性化を図り、参加者は楽しみながら地域への愛着を深める一日となりました。

認証

大竹五洋生誕100年・五洋会日本画展

日程	2025年11月25日(火)～12月1日(月)
会場	鎌倉生涯学習センター ギャラリー
参加者 (来場者)	250人
実施主体	大竹五洋日本画教室(五洋会)



2025年2月に逝去した日本画家・大竹五洋氏の生誕100周年を記念して開催されました。伊東深水氏の内弟子として美人画を極め、70年以上鎌倉に暮らした大竹五洋氏の作品を中心に、門下生や後継者である大竹正芳氏の作品を展示しました。多くの方に大竹五洋氏の歩みと日本画の魅力に触れていただくとともに、美人画の魅力を感じていただく催しとなりました。

認証

家族で楽しめるワークショップ

日程	2025年11月28日(金)、12月5日(金)
会場	鎌倉生涯学習センター(11月28日) 深沢学習センター(12月5日)
参加者 (来場者)	10人(11月28日)／26人(12月5日)
実施主体	ヒッポファミリークラブ大船鎌倉



多言語のメロディやゲームを楽しむ体験プログラムを通じ、0歳からシニアまで家族で参加できる国際交流を実施しました。韓国青少年ホームステイや安城市青少年文化芸術体験ツアーに参加した中学生の話のほか、ヒッポファミリークラブの活動報告を通じて感想を共有し、国籍や文化を超えた交流で、多文化や多言語に親しみきっかけとなりました。

認証

第4回出張鎌倉ミュージアム
安養院北条政子没後800年特別法要と講演「北条政子の生涯」

日程	2025年11月29日(土)
会場	安養院
参加者 (来場者)	90人
実施主体	公益社団法人鎌倉市観光協会



北条政子没後800周年を記念し、安養院住職による法話や鎌倉歴史文化交流館の学芸員による講演「北条政子の生涯」、新旧北条政子像や復元像の特別公開を行いました。参加者は鎌倉の歴史や文化財に触れながら理解を深め、地域文化との親しみを再認識することができる機会となりました。

認証

第19回ふかさわ冬まつり

日程	2025年12月21日(日)
会場	深沢行政センター
参加者 (来場者)	延べ2,000人
実施主体	ふかさわまつり実行委員会



深沢地区の市民が、祭りを通して地域の歴史や文化に親しみ、交流を深める場として開催しました。深沢中学校ブラスバンド部や鎌倉ジュニアオーケストラの演奏、合唱、餅つきやフリーマーケットなど世代を超えて楽しめる催しが行われ、クリスマスの雰囲気にも包まれた会場で多くの参加者が地域に愛着を感じました。

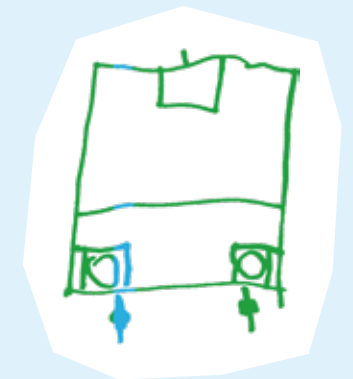
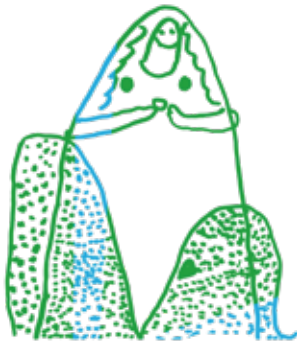
認証

ビーチで遊ぼう～砂工作&ビーチクリーン～(荒天のため中止)

日程	2025年5月31日(土)
会場	由比ヶ浜海岸
参加者 (来場者)	-
実施主体	鎌倉私立幼稚園協会



未来を担う子どもたちに、ビーチクリーン活動を通じて海洋環境への意識を育む機会を提供します。歴史ある鎌倉・由比ガ浜の海が、100年後も「美しい海のある町の文化」として受け継がれるよう、楽しみながら実体験を重ね、海を守る心と地域で協力する力を養うことを目指します。身近な行動が未来を変えることを実感し、持続可能な社会づくりに向けた第一歩となる活動です。









連携事業



連携 こどもてらん会「和歌山静子の世界」

日程	2025年7月31日(木)～8月12日(火)
会場	鎌倉芸術館
参加者 (来場者)	600人
実施主体	鎌倉市芸術文化振興財団・ 国際ビルサービス共同事業体



絵本作家の和歌山静子の作品世界を紹介しました。「ぼくは王さま」シリーズをはじめ様々な絵本の原画を展示。関連イベントとして、無料の紙芝居の会も開催しました。

連携 中国語版・韓国語版の鎌倉彫リーフレットの作成



鎌倉彫の周知のために作成していた鎌倉彫リーフレットを中国語(簡体字)及び韓国語に翻訳するとともに、東アジア文化都市事業のロゴを配置し、鎌倉彫及び東アジア文化都市事業の周知を図りました。

浅野 耕平さん 商工課



今まで日本語と英語のみだった鎌倉彫リーフレットを、今回の機会に中国語(簡体字)と韓国語に翻訳したものを作成しました。実際に、鎌倉彫の職人が韓国安城市へ赴いてのグローバル工芸フェスティバルでは、現地に住む方のみではなく、韓国安城市・中国マカオ特別行政区の職人との交流にも役立ちました(現地にてエストニアやフランスの方とも交流があり英語版で対応)。互いの文化を通じた相互理解から、心の通じた関係の一助になりました。

連携 川喜多映画記念館企画展「開館15周年記念 鎌倉・川喜多邸を訪れた映画人」

日程	2025年8月2日(土)～11月24日(月)
会場	鎌倉市川喜多映画記念館
参加者 (来場者)	5,536人
実施主体	川喜多・KBSグループ



川喜多長政・かしく夫妻の仕事(東和商事を設立し欧州映画の配給を始めた戦前から、戦時中の映画製作、国際映画祭への参加をはじめ、映画を通じた国際交流を活性化させていく戦後)を辿りつつ、その過程で鎌倉を訪れた国内外の映画人をポスターや写真資料で紹介しました。

連携 夏休みこどもコンサート「絵本と音楽～おはなしがいっぱい～」

日程	2025年8月9日(土)
会場	鎌倉芸術館
参加者 (来場者)	265人
実施主体	鎌倉市芸術文化振興財団・ 国際ビルサービス共同事業体



宮沢賢治の「どんぐりとやまねこ」をはじめ様々な絵本や紙芝居をスクリーンに映し、ピアノ演奏と朗読で紹介するコンサートを開催しました。



連携 第33回鎌倉市遺跡調査研究発表会

日程	2025年8月9日(土)
会場	鎌倉生涯学習センター
参加者 (来場者)	140人
実施主体	特定非営利活動法人鎌倉考古学研究所、 鎌倉市教育委員会(文化財課)



令和6年度の市内遺跡の発掘調査における主だった調査の成果を報告しました。今年度は東アジア文化都市連携事業として、出光美術館の徳留大輔氏による講演「海のシルクロードと鎌倉—いかに中国陶磁を愛でたか?!—」を開催しました。

連携 令和7年度鎌倉市伝統文化伝承事業「鎌倉の文化 大はっけん Vol.4」

日程	2025年8月14日(木)~17日(日)、 8月22日(金)、8月23日(土)
会場	鎌倉芸術館ほか
参加者 (来場者)	52人
実施主体	鎌倉市(文化課)



中国の楽器「二胡」、韓国の楽器「チャンゴ」「ソゴ」の演奏体験と講師の先生によるミニコンサート等を行いました。

連携 かまくら食育カレッジ「日中韓の食事を知ろう」

日程	2025年8月21日(木)
会場	深沢学習センター
参加者 (来場者)	12人
実施主体	鎌倉市(市民健康課)



日本、中国、韓国の食文化について理解を深め、それぞれの国でよく使われる調味料を使ったタレを作り、茹で鶏にかけて食べるなど試食を行いました。

浦山 美紅さん 市民健康課



講座開催にあたり、日本の食事の良いところや文化・マナー・伝統などを改めて振り返り、子どもたちに伝えられる良い機会となりました。そして中国や韓国の食事の特徴から、それぞれの国の素晴らしさを知り、実際にみんなで試食をしながら各国の文化を感じることができました。子どもたちはとても興味を持って参加をしてくれていて、少し食べ慣れない味も「とても美味しい!」と食べてくれたことが印象的でした。

連携 多世代交流事業「陶芸体験教室」

日程	2025年8月23日(土)
会場	教養センター
参加者 (来場者)	22人
実施主体	社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会



人気陶芸家の豊田麗氏から、シリアルボールとしても使える大きめサイズのマグカップ作りを学びました。親子で参加する小学生の姿もあり、自由な発想で自分だけの作品を作りました。

連携 多世代交流事業「そば打ち体験教室」

日程	2025年8月23日(土)
会場	今泉さわやかセンター
参加者 (来場者)	9人
実施主体	社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会



講師にお手本を見せていただいた後、参加者全員でそば打ちに挑戦し、最後に自分たちで作ったそばを試食しました。自分たちで作ったそばの味は格別で、そばの魅力を改めて深く感じる機会となりました。

連携 令和7年度教養センター 秋期講座(一般教養講座・専門講座・健康づくり講座)

日程	2025年9月2日(火)～12月24日(水)
会場	教養センター
参加者 (来場者)	延べ739人(一般教養講座) 延べ1,704人(専門講座) 延べ278人(健康づくり講座)
実施主体	社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会



市内在住の60歳以上の方を対象に、鎌倉の歴史や文化を学ぶといった様々なジャンルの講座を開講しました。南宋末期の漢詩文の魅力に触れる講座も用意し、じっくり学ぶ楽しさを伝えることで、高齢者の生きがいづくりにつなげることができました。

連携 鎌木清方記念美術館企画展「《朝涼》ができるまで 一清方芸術の前半生一」

日程	2025年8月30日(土)～10月19日(日)
会場	鎌倉市鎌木清方記念美術館
参加者 (来場者)	2,194人
実施主体	公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団



美術館の代表的な収蔵品であり、清方氏が自身の制作を模索するなか「全く自分を取り戻した」と語った《朝涼》の魅力について、スケッチなどを通して掘り下げ、制作に至るまでの大正期の画業を振り返りました。また、後に制作される代表作《築地明石町》への影響についても紹介しました。

連携 第69回鎌倉市民文化祭 オープニングイベント

日程	2025年9月6日(土)
会場	鎌倉生涯学習センター
参加者 (来場者)	300人
実施主体	鎌倉市(文化課)



鎌倉市民文化祭の開会を宣言するイベントを開催しました。ピロティでのファンファーレから始まり、ホールでハワイアンバンドやジュニア合唱団による公演、書道や美術を楽しむワークショップなど様々なイベントを行いました。

連携 多世代交流事業「そば打ち体験教室」

日 程	2025年9月13日(土)
会 場	教養センター
参加者 (来場者)	9人
実施主体	社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会



講師にそば作りの知識と技術を教えて頂きながら、楽しんで手打ちの技を磨き、人の輪を広げることができました。

連携 第54回鎌倉郷土芸能大会 祭ばやし大会

日 程	2025年9月14日(日)
会 場	鶴岡八幡宮
参加者 (来場者)	1,700人
実施主体	鎌倉市郷土芸能保存協会、 鎌倉市教育委員会(文化財課)



鎌倉市郷土芸能保存協会に所属する祭りばやし団体6団体が祭りばやしを鶴岡八幡宮境内で披露し、多くの市民や来訪者が鎌倉の各地域に伝わる祭りばやしを楽しみました。

連携 多世代交流事業「相撲術で心と体を健康に」

日 程	2025年9月21日(日)
会 場	今泉さわやかセンター
参加者 (来場者)	7人
実施主体	社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会



元力士を講師に迎え、相撲術、相撲のエピソードや歴史の話を交えながら楽しく学び、心身ともにリフレッシュしました。

連携 鎌倉歴史文化交流館企画展「海でつながる東アジアと鎌倉」

日 程	2025年9月20日(土)～11月29日(土)
会 場	鎌倉歴史文化交流館
参加者 (来場者)	3,573人
実施主体	鎌倉市教育委員会(生涯学習課)



市内出土の青磁や白磁、絞胎陶器などの貿易陶磁器のほか、博多遺跡群や兵庫の祇園遺跡などから出土した貿易陶磁器を展観し、海によって結ばれた東アジアと鎌倉の交易を紹介しました。VRの多言語化を進め、中国語や韓国語でも体験できるようにしました。来館者は、中世鎌倉が中国と盛んに交流してきた歴史を知る機会となりました。

山本 みなみさん 鎌倉歴史文化交流館



市内では、青磁や白磁などの中国製品が大量に出土しており、鎌倉が東アジア諸国と海を介して結びつき、盛んに交易を行っていたことが窺えます。展覧会準備のため多くの関連資料に目を通すなかで、人や物の往来が想像以上に盛んであったことを実感しました。鎌倉の歴史は、東アジア世界との関係を抜きにしては語るできません。本展は、中世日本が政治的緊張と文化交流が交錯する東アジア世界の一角として歩み、鎌倉が国際色豊かな文化を育んだ地であったことを再認識する機会となりました。



連携 **多世代交流事業「和菓子作り体験」**

日程	2025年9月27日(土)
会場	名越やすらぎセンター
参加者 (来場者)	12人
実施主体	社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会



市内の和菓子店店主を講師に迎え、季節を感じる上生菓子を作りました。参加者からは「童心に返ったようで楽しかった」との声が聞かれ、小学生と一緒に和菓子作りの魅力を体感しました。

連携 **第54回鎌倉郷土芸能大会**

日程	2025年10月12日(日)
会場	鎌倉生涯学習センター
参加者 (来場者)	226人
実施主体	鎌倉市郷土芸能保存協会、 鎌倉市教育委員会(文化財課)



鎌倉市郷土芸能保存協会に所属する芸能団体8団体と特別出演の玉縄中学校箏曲部、特別支援学級が出演し、多くの市民や来訪者が鎌倉の各地域に伝わる郷土芸能を知り、親しむ機会となりました。

連携 **第67回鎌倉新能**

日程	2025年10月10日(金)
会場	鎌倉宮
参加者 (来場者)	667人
実施主体	公益社団法人鎌倉市観光協会



鎌倉のイメージ向上とともに、芸術性の高いまちとして観光客を誘致することを目的に、日本の伝統芸能である「能」の公演を行いました。

連携 **鎌倉学シリーズ1 鎌倉学散策「稲村ガ崎周辺」**

日程	2025年10月21日(火)、10月27日(月)、 10月30日(木)
会場	極楽寺・稲村ガ崎周辺
参加者 (来場者)	53人
実施主体	鎌倉市芸術文化振興財団・ 国際ビルサービス共同事業体



鎌倉の歴史や文学にふれながら、極楽寺、稲村ガ崎周辺を散策しました。

連携

鎌木清方記念美術館特別展「あの人に会える!清方の代表作《築地明石町》三部作」

日程	2025年10月25日(土)~11月30日(日)
会場	鎌倉市鎌木清方記念美術館
参加者 (来場者)	6,013人
実施主体	公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団



鎌木清方氏の代表作であり、近代美人画の金字塔と謳われる《築地(つきじ)明石町(あかしちょう)》とその姉妹作として制作された《浜町(はまちょう)河岸(がし)》と《新富町(しんとみちょう)》。長年、所在不明となっていた本作は2019年に44年ぶりに再発見され、2023年に重要文化財に指定されました。本展覧会では《築地明石町》三部作を鎌倉で初公開し、下絵などの制作にかかわる資料とともに展示しました。

連携

《築地明石町》の魅力に迫る音楽と講演会

日程	2025年11月1日(土)
会場	鎌倉女子大学二階堂学舎 松本尚記念ホール
参加者 (来場者)	140人
実施主体	公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団



特別展に関連し、《築地明石町》が音楽や舞踊など他ジャンルの芸術にも影響を与えたという側面に着目し、《築地明石町》から着想を得て生まれた音楽の演奏(歌唱:村田望氏、ピアノ:中澤美紀氏)と美術史家の山下裕二氏による講演で《築地明石町》の魅力を探りました。

連携

鎌倉国宝館特別展「扇影衣香 一鎌倉と宋元・高麗の仏教絵画の交響一」

日程	2025年10月25日(土)~12月14日(日)
会場	鎌倉国宝館
参加者 (来場者)	6,795人
実施主体	鎌倉市教育委員会(生涯学習課)



鎌倉と中国の宋元時代・韓国の高麗時代に制作された仏教絵画が一堂に会した展覧会。鎌倉地域に伝来した仏画を中心に紹介し、中世の東アジア世界をめぐる仏教界の様相について展覧しました。会期中のイベントとして、円覚寺風入れで鎌倉地域最大の涅槃図を展示し作品解説を実施。建長寺において展覧会内容に即した講演会も開催しました。

中川 満帆さん 鎌倉国宝館



特別展「扇影衣香」は、日本の鎌倉地域を中心に、中国大陸の宋元・朝鮮半島の高麗の時代に描かれた仏教絵画が一堂に集う機会であり、中世の東アジア世界に広がる美意識や時代精神を探る試みでした。作品一点一点と向き合うなかで、素材や筆致の繊細さ、そこに託された祈りや憧れの深さをあらためて実感しました。ご来場の皆さまと、その静かな余韻を共有できたことを嬉しく思います。



連携 東アジア特別メニューを取り入れた給食の提供

日程	2025年10月2日(木)～12月16日(火)
会場	市立小中学校
対象	市立小中学校在籍児童・生徒
実施主体	鎌倉市教育委員会(学務課)



4都市それぞれの特色を活かし、新しい献立を含めた給食を小中学校全校にて実施。当日の食育メモや給食だより、校内掲示物等を活用し、児童生徒や保護者に向けて本事業の概要を伝えるだけでなく、各地域の産物、食文化や食に関わる歴史等を理解し、尊重する心を育む機会としました。また、一部の小学校では、特別メニュー実施日に、市担当者による出前授業を実施することで、児童が東アジアの文化を身近に感じることができました。

浜辺 仁美さん 学務課



市内小学校栄養教諭等が集まり、夏に試作を行い、新しい献立を含めて検討し、独自の献立も取り入れるなどして、全校が4つの都市にちなんだ給食を実施しました。特に、マカオの家庭料理、給食版ミンチは好評で、見学に行ったクラスでは、おかわりの行列ができて、盛り上がっていました。子どもたちは、給食をきっかけに、東アジア各国に興味を持つことや改めて日本の食文化の魅力を感じる機会になったと思います。



連携 円覚寺仏涅槃図特別公開ギャラリートーク

日程	2025年11月1日(土)
会場	円覚寺
参加者 (対象)	-
実施主体	鎌倉市教育委員会(生涯学習課)



毎年11月に建長寺と円覚寺で行われている宝物風入れ。本年は、鎌倉市が東アジア文化都市2025に選定されたことを記念し、円覚寺に伝わる鎌倉地域最大規模の仏涅槃図を特別に同寺で公開。併せて鎌倉国宝館学芸員による作品解説(ギャラリートーク)を実施しました。

連携 多世代交流事業「おいしい肉まん作り体験」

日程	2025年11月8日(土)
会場	教養センター
参加者 (対象)	14人
実施主体	社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会



本場中国の肉まんの美味しい作り方を中国出身の講師から雑学を交えながら学び、中国の文化にも触れる機会となりました。蒸し器を使わずに家庭の鍋で作る方法を教わり、終了後には「自宅でも作ってみた」という声も寄せられました。

連携 中国語・韓国語の書籍・絵本の購入、展示

日程	2025年11月1日(土)～11月30日(日)
会場	市内図書館全館
参加者 (来場者)	-
実施主体	鎌倉市教育委員会(中央図書館)



中国語(簡体字・繁体字)や韓国語の書籍、日本語で中国や韓国を紹介する書籍を約800冊購入し、2025年11月の1か月間、全館で展示しました。

鳥田 佳代子さん 中央図書館



図書館の展示では、鎌倉ゆかりの作家の作品が中国語や韓国語で発行されているのを興味深く読まれている人や韓国や中国の写真が載っている本を熱心にご覧になっている人、翻訳アプリでじっくり読まれている人の姿も見受けられました。中国語や韓国語のおはなし会は、文化の違いや共通点も発見があり、様々な国の方が参加して、楽しく一体感のある時間となりました。それぞれの言語の響きに耳を傾けている人や元気に中国語で答える子どもたちの姿が印象的でした。

連携 かまくら国際交流フェスティバル

日程	2025年11月9日(日)
会場	高德院
参加者 (来場者)	-
実施主体	かまくら国際交流フェスティバル2025 実行委員会・鎌倉市(文化課)



鎌倉市内を中心に活動している鎌倉市国際交流・協力団体連絡会加盟団体等の有志により開催しました。各団体の日頃の活動紹介をはじめ、諸外国の手工芸品やお菓子の販売、スタンプラリー等を行いました。

連携 鎌倉学シリーズ2 川端康成邸 庭園公開

日程	2025年11月15日(土)
会場	長谷周辺
参加者 (来場者)	29人
実施主体	鎌倉市芸術文化振興財団・ 国際ビルサービス共同事業体



鎌倉ゆかりの作家、川端康成氏が暮らした長谷周辺を巡り、同時代の文学者ゆかりの地を紹介しました。また、庭園から大正時代の日本家屋である川端邸を見学し、作品紹介を行いました。

連携 旧華頂宮邸 秋の建物公開

日程	2025年11月15日(土)、11月16日(日)
会場	旧華頂宮邸
参加者 (来場者)	1,642人
実施主体	鎌倉市(都市景観課)



通常時は庭園のみ公開している旧華頂宮邸の洋館内を一般に公開しました。近年、中国や韓国をはじめとする海外からの来訪者も増えていることから、英語、中国語(簡体字)、韓国語の案内パンフレットを作成し、国内外の方に鎌倉の別荘地時代の魅力を伝えました。

連携 専門講座「相撲を楽しく学ぶ～元力士から歴史と相撲術を学ぼう～」

日程	2025年11月18日(火)、11月25日(火)
会場	腰越なごやかセンター
参加者 (来場者)	32人
実施主体	社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会



元力士を講師に迎え、2日間にわたり相撲に関する講座を実施しました。初日は、資料をもとに相撲の歴史を学び、2日目は講師自らがまわし姿となり、相撲の独特な動きや技の説明をしていただきました。

連携 講演会「絵から見た鎌倉と東アジア世界一人と仏と宗教生活」

日程	2025年11月29日(土)
会場	建長寺
参加者 (来場者)	88人
実施主体	鎌倉市教育委員会(生涯学習課)



鎌倉国宝館特別展「扇影衣香 一鎌倉と宋元・高麗の仏教絵画の交響」関連イベントとして講演会を建長寺応真閣にて実施しました。五百羅漢図をはじめとする鎌倉地域伝来の仏画や肖像画、そして同時代の作品群について、井手誠之輔氏(九州大学名誉教授)をお招きし、講演いただきました。

連携 第57回鎌倉名人会「立川談笑 独演会」

日程	2025年11月24日(月)
会場	鎌倉芸術館
参加者 (来場者)	323人
実施主体	公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団



古典に現代的エッセンスを織り込み再構築する、独特の世界観。唯一無二の談笑ワールドを、前座無しで3席たっぷりお楽しみいただきました。

連携 世界のことば 世界のおはなし【中国・韓国】

日程	2025年11月29日(土)
会場	鎌倉市中央図書館
参加者 (来場者)	37人(子ども13人、大人24人)
実施主体	鎌倉市教育委員会(中央図書館)



NPO法人まるまーと協力して、中国にルーツのある人、韓国にルーツのある人とともに、中国語と韓国語で絵本の読み聞かせをしました。絵本に関連して、簡単な中国語の紹介や韓国で冬至に食べるあずきがゆも紹介。日・中・韓のジャンケンもしました。終了後は、中国で親しまれているトランプゲームをしました。

連携 旧華頂宮邸 洋館とフランス式庭園の魅力

日程	2025年11月30日(日)
会場	旧華頂宮邸
参加者 (来場者)	50人
実施主体	鎌倉市(都市景観課)



建築と造園それぞれの専門家を招き、旧華頂宮邸の洋館とフランス式庭園についての講演会と、解説付きのガイドツアーを開催しました。講演では中国・韓国の洋館や洋風庭園についても学び、東アジア全体の近代化の歴史における鎌倉の別荘地の特徴を確認しました。当日は、修繕の終わった噴水も披露しました。

連携 第77回鎌倉花火大会(荒天のため中止)

日程	2025年7月18日(金)
会場	由比ヶ浜海岸・材木座海岸
参加者 (来場者)	-
実施主体	鎌倉花火大会実行委員会、 公益社団法人鎌倉市観光協会



鎌倉の夏の風物詩として、1948年から始まり、今年で77回目を数えるものです。戦没者の鎮魂を目的に始まったとされ、船上から次々と投げられる水中花火やスターマインなど、多彩な花火が打ち上がります。

連携 かまくら食育カレッジ「韓国の食文化と健康の秘訣～ナムル試食付き～」

日程	2025年12月16日(火)
会場	深沢学習センター
参加者 (来場者)	9人
実施主体	鎌倉市(市民健康課)



韓国の食文化の中で野菜料理がどのように根付いているのかを理解し、日本人の野菜摂取不足を補うための1つの方法としてナムル料理の紹介を行いました。

連携 ひびきのちがいを感じてみよう!「鎌倉の文化 大はっけん Vol.4」(荒天のため中止)

日程	2025年9月5日(金)
会場	鎌倉芸術館
参加者 (来場者)	-
実施主体	鎌倉市(文化課)



中国の弦楽器「二胡(にこ)」、韓国の打楽器「チャンゴ」、日本の楽器「三味線・箏(こと)・小鼓(こつづみ)」の弾き方(ひく・たたく・はじく)の違いを体験します。





鎌倉
小町通り

KOMACHI ST

ala
pince

ユリ

L'avance

KENSHU

KAMAKURA

0467-23-3721

鎌倉小町商店会

d払い

キャンペーン
開催中!

2x13冊

3x15冊

うつわ
祥見

広報事業



● WEB



閲覧数 2025年2月～12月:24,175 PV

2025年2月から公式ウェブサイトを開設し、事業概要や中国・韓国の開催都市の紹介、関連イベントの告知などの情報を随時掲載し、情報発信を行いました。

● SNS



X (旧 twitter) 【鎌倉市】もっと知りたい!かまくらナビ
https://x.com/kamakura_kankou

東アジア文化都市関連投稿 投稿期間 3月7日～12月26日 投稿数合計 226投稿
 鎌倉市が運営するXアカウントを活用し、イベント情報の発信などを行いました。



note ナルホド事始め
<https://kamakura-city.note.jp/>

鎌倉市公式note「ナルホド事始め」においてマガジンを創設し、中韓との交流をはじめとする多くの情報発信を行いました。

noteはこちら



● 記者発表一覧

記者発表日	タイトル
2024年8月26日	鎌倉市が「2025年東アジア文化都市」の国内都市に決定
2025年1月24日	マカオ特別行政区の春節パレードに芸能団を派遣します
2025年2月20日	ロゴマーク・キャッチコピーが決定 一緒に盛り上げる事業の実施団体を募集します
2025年3月18日	中国（湖州市・マカオ特別行政区）の開幕式に参加します
2025年4月4日	開幕式を開催します
2025年4月21日	韓国（安城市）の開幕式に参加します
2025年4月30日	日中韓文化芸術交流祭の演目が決まりました
2025年6月12日	中国湖州市・韓国安城市の文化芸術体験ツアー （青少年交流事業）の参加者を募集します
2025年7月15日	「能登えんそく」の実施について 石川県能登半島への小学生派遣事業の参加者を募集します
2025年8月28日	韓国（安城市）の音楽祭に参加します

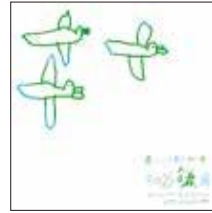
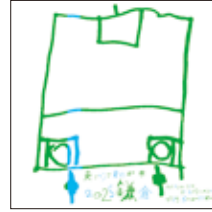
記者発表日	タイトル
2025年9月8日	青年伝統文化交流事業として韓国の学生を招待します
2025年9月10日	韓国安城市の中学生が御成中学校を訪問します
2025年9月19日	中国湖州市・韓国安城市の文化芸術体験ツアー （青少年交流事業）の事後報告会を開催します
2025年10月2日	東アジア文化都市2025鎌倉市のイベント開催等について
2025年10月3日	マカオ特別行政区で開催される第12回国際獅子舞選手権 2025MGMカップ&獅子舞フェスティバルに参加します
2025年10月9日	韓国（安城市）のパウダギ祭り・閉幕式に参加します
2025年10月30日	東アジア文化都市2025鎌倉市のイベント開催等について
2025年11月21日	「わたしの輪郭が、やわらかくなる。」アート展を開催 株式会社ヘラルボニー×鎌倉市
2025年11月21日	鎌倉市閉幕式の出欠について

参考 <https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/e-asia/kishahappyo.html>

● オリジナルグッズの制作



Tシャツ



付箋



クリアファイル



ステッカー



トートバッグ

資料



● 東アジア文化都市2025鎌倉市 取組実績(交流事業)

	マカオ特別行政区	湖州市	安城市	
東アジア文化都市 事業期間	1月	●マカオ春節パレード(1/31)		
	2月			
	3月	●マカオ国際パレード&開幕式(3/23)	●湖州市開幕式(3/20)	
	4月	●マカオ特別行政区観光局訪問団・鎌倉市訪問(4/18)		●安城市開幕式(4/25)
	5月			
	6月			
	7月			
	8月		●湖州市青少年文化芸術体験ツアー(8/4-7)	●安城市青少年文化芸術体験ツアー(8/7-10) ●安城市グローバル工芸フェスティバル準備(8/19-22) ●安城市音楽祭(8/30)
	9月			
鎌倉アート&フェス期間 (10月1日~11月30日)	10月	●マカオ獅子舞フェスティバル(10/3-5)	●湖州市青少年文化芸術体験ツアー事後報告会(10/4)	●安城市青少年文化芸術体験ツアー事後報告会(10/4) ●安城市パウドギ祭り&開幕式(10/11-12)
	11月			●安城市グローバル工芸フェスティバル展示(11/7-9)
	12月			

● 東アジア文化都市2025鎌倉市 取組実績(特別事業)

	特別事業(実行委員会主催事業)	
東アジア文化都市 事業期間	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	●鎌倉市開幕式(5/20)
	6月	
	7月	
	8月	●能登えんそく(8/20-22)
	9月	●青年伝統文化交流(9/15-18)
鎌倉アート&フェス期間 (10月1日~11月30日)	10月	●「わたしの残したい鎌倉」フォトコンテスト(10/1-11/10) ●写真展「のとなつやすみ」(10/1-7, 10/10-11/3, 11/5, 12/9-17, 12/18-1/11)
	11月	●特別企画展 平和への祈り-平山都夫(11/5-13) ●のと かまくら みらいコンサート(11/5)
	12月	●鎌倉市閉幕式(12/2) ●企画展「わたしの輪郭が、やわらかくなる。」(12/12-16)

● 東アジア文化都市2025鎌倉市 取組実績(助成・認証事業)

助成・認証事業(実行委員会主催事業)		
東アジア文化都市 事業期間	1月	
	2月	
	3月	● 鎌倉建長寺で楽しむ座敷舞(3/1)
	4月	
	5月	● 春のお茶会(5/5) ● ピーチで遊ぼう～砂工作&ピーチクリーン～(5/31※中止)
	6月	● 村田良策記念アトリエM合同展-中国・韓国・日本の聖堂建築を訪ねて-(6/3-8)
	7月	
	8月	● 第19回ふかさわ夏まつり(8/2-3) ● 日本文化を味わいつくそう!!楽しみよう!!～夏の思い出に～ 生け花・書道・茶道・着付体験(8/11) ● しごとてん2025(8/22-24)
	9月	● 時のトラバース(9/12-28) ● 湘南子ども祭ばやしフェスティバル(9/20) ● 第3回鎌倉平和祭り(9/21)
鎌倉アート&フェスタ(11ヶ月間)	10月	● オクトーバーフェスト鎌倉2025(10/4-5) ● 長谷寺 NIGHT TABLE 2025(10/13) ● 光の鎌倉 SHINING from KAMAKURA、茶×アート×鎌倉Vol.2(10/18) ● なみおと盆踊り祭2025(なみほん)(10/18) ● 多世代交流事業in坂ノ下 地曳網体験(10/18) ● ZEN NIGHT WALK KAMAKURA(10/28-12/7)
	11月	● 第3回出張鎌倉ミュージアム『建長寺仏殿改修特別見学と宝物風入貨切解説付き鑑賞』(11/1-2) ● 腰越地区総合文化展(11/1-3) ● 鎌倉楽府 鎌倉コンサートvol.1 和楽器と舞踊による日中いにしへの調べ今様(11/1) ● 第14回みらいふる鎌倉 市長杯争奪いきいき健康麻将大会(11/9) ● 第29回玉縄まつり(11/15) ● 二胡と茶香の饗宴～悠久の流れにのり、シルクロードの道は鎌倉へ～(11/16) ● 大本山光明寺の文化財を知る ～鎌倉最大級山門と重要文化財大改修工事見学と国史跡和賀江島を学ぶ～(11/21-22) ● 日・中・韓文化交流in円応寺(11/22) ● 東アジア文化都市 いけばな講習会(11/24) ● 大竹五洋生誕100年・五洋会日本画展(11/25-12/1) ● 踊らにやvol.0(11/29) ● 家族で楽しめるワークショップ(11/28、12/5) ● 第4回出張鎌倉ミュージアム安養院北条政子没後800年特別法要と講演「北条政子の生涯」(11/29)
	12月	● 鎌倉フルートアンサンブル演奏会、フルート体験会(12/4) ● しろう、さわろう! 争とカヤグム～日本と韓国の楽器の出会い～(12/6) ● 第19回ふかさわ冬まつり(12/21) ● 小川コータ&とまそん 帰ってきた年末キャラバン(12/28)

● 東アジア文化都市2025鎌倉市 取組実績(連携事業)

連携事業(市主催等関連事業)		
東アジア文化都市 事業期間	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	● 第77回鎌倉花火大会(7/18※中止) ● こどもてんらん会「和歌山静子の世界」(7/31-8/12)
	8月	● 川喜多映画記念館企画展「開館15周年記念 鎌倉・川喜多邸を訪れた映画人」(8/2-11/24) ● 夏休みこどもコンサート「絵本と音楽～おはなしがいっぱい～」(8/9) ● 第33回鎌倉市遺跡調査研究発表会(8/9) ● 令和7年度鎌倉市伝統文化伝承事業「鎌倉の文化 大はっけん Vol.4」(8/14～17、22、23) ● かまくら食育カレッジ「日中韓の食事を知ろう」(8/21) ● 鎌木清方記念美術館企画展「《朝涼》ができるまで-清方芸術の前半生-」(8/30-10/19)
	9月	● ひびきのちがいを感じてみよう!「鎌倉の文化 大はっけん Vol.4」(9/5※中止) ● 第69回鎌倉市民文化祭 オープニングイベント(9/6) ● 第54回鎌倉郷土芸能大会 祭ばやし大会(9/14) ● 鎌倉歴史文化交流館企画展「海でつながる東アジアと鎌倉」(9/20-11/29) ● 各老人福祉センター 各種講座・多世代交流事業(9月～12月)
鎌倉アート&フェスタ(11ヶ月間)	10月	● 第67回鎌倉薪能(10/10) ● 第54回鎌倉郷土芸能大会(10/12) ● 鎌倉学シリーズ1 鎌倉学散策「稲村ガ崎周辺」(10/21・27・30) ● 鎌木清方記念美術館特別展「あの人に会える!清方の代表作《築地明石町》三部作」(10/25-11/30) ● 鎌倉国宝館特別展「扇影衣香-鎌倉と宋元・高麗の仏教絵画の交響-」(10/25-12/14)
	11月	● 《築地明石町》の魅力に迫る音楽と講演会(11/1) ● 円覚寺仏涅槃図特別公開ギャラリートーク(11/1) ● かまくら国際交流フェスティバル2025(11/9) ● 鎌倉学シリーズ2 川端康成邸 庭園公開(11/15) ● 旧華頂宮邸 秋の建物公開(11/15-16) ● 第57回鎌倉名人会「立川談笑 独演会」(11/24) ● 講演会「絵から見た鎌倉と東アジア世界-人と仏と宗教生活-」(11/29) ● 世界のことは 世界のおはなし【中国・韓国】(11/29) ● 旧華頂宮邸 洋館とフランス式庭園の魅力(11/30)
	12月	● かまくら食育カレッジ「韓国の食文化と健康の秘訣～ナムル試食付き～」(12/16)

● 実行委員会開催経過

回	日時	場所	議題
第1回	令和6年(2024年) 10月23日(水) 15:00-15:40	鎌倉市役所 全員協議会室	<ul style="list-style-type: none"> ●各規約・規程について ●令和6年度事業計画書(案)・令和6年度収支予算書(案)について
第2回	令和6年(2024年) 12月18日(水) 10:00-11:00	鎌倉市役所 201会議室	<ul style="list-style-type: none"> ●令和6年度事業の中間報告について
第3回	令和7年(2025年) 3月24日(月) 13:00-14:00	鎌倉市役所 201会議室	<ul style="list-style-type: none"> ●令和7年度事業計画書(案)・令和7年度収支予算書(案)について ●東アジア文化都市事業交流事業における派遣団体の選定基準について
第4回	令和7年(2025年) 7月8日(火) 10:00-11:00	鎌倉商工会議所 102会議室	<ul style="list-style-type: none"> ●令和6年度事業報告書(案)・令和6年度収支決算書(案)について ●令和7年度事業の中間報告について
第5回	令和7年(2025年) 10月7日(火) 14:00-15:00	鎌倉市 福祉センター 第3会議室	<ul style="list-style-type: none"> ●令和7年度収支補正予算書(案)について ●令和7年度事業の中間報告について
第6回	令和8年(2026年) 3月26日(木) 14:00-15:00 (予定)	鎌倉市役所 201会議室	<ul style="list-style-type: none"> ●令和7年度事業報告について ●令和7年度収支決算(見込)案について ●実行委員会の解散及び規則等の廃止について

● 実行委員名簿

(敬称略)

役職	所属団体	氏名	分野
委員長	鎌倉市 市長	松尾 崇	行政
副委員長	鎌倉市 副市長	千田 勝一郎	行政
監事	社会福祉法人 鎌倉市社会福祉協議会 会長/ 公益財団法人 鎌倉風致保存会 理事長	兵藤 芳朗	福祉/市民活動
	鶴岡八幡宮 宮司	吉田 茂穂	社寺
	鎌倉市仏教会 会長	柴田 哲彦	社寺
	鎌倉商工会議所 会頭	久保田 陽彦	商業
	公益社団法人 鎌倉市観光協会 会長	中村 悟	観光
	公益財団法人 鎌倉市芸術文化振興財団 理事長	牧田 知江子	芸術・文化
	鎌倉市文化協会 理事長	中島 和子	芸術・文化
	鎌倉市市民活動センター 市民活動コーディネーター	大津 理津子	市民活動
	鎌倉市自治町内会総連合会 会長	新津 豊	市民活動
	オブザーバー	神奈川県文化スポーツ観光局文化課 課長	高橋 康夫
文化庁文化経済・国際課 課長		藤田 健	行政

令和7年(2025年)12月末現在

● 来場者アンケート

東アジア文化都市2025鎌倉市に関するアンケート

実施回数: 全5回

1 鎌倉市開幕式

実施日: 5月20日(火)
回収数: 411

4 鎌倉市閉幕式

実施日: 12月2日(火)
回収数: 423

2 のと かまくら みらいコンサート

実施日: 11月5日(水)
回収数: 264

5 企画展「わたしの輪郭が、やわらかくなる。」

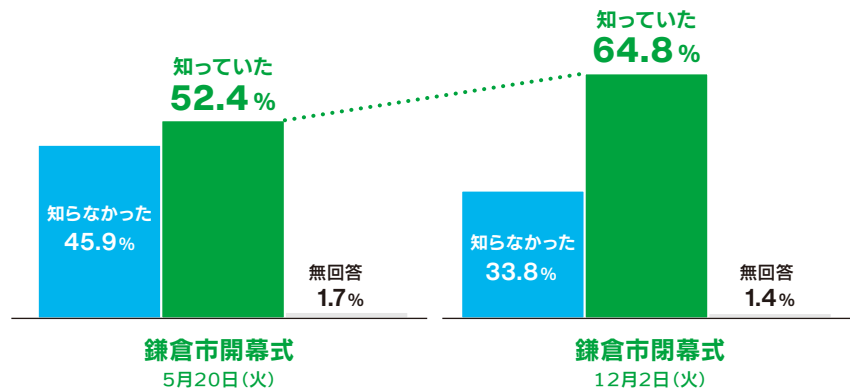
実施日: 12月12日(金)～16日(火)
回収数: 444

3 特別企画展「平和への祈り-平山郁夫」

実施日: 11月5日(水)～13日(木)
回収数: 182

Q1

鎌倉市が2025年の東アジア文化都市に選定されていることを知っていましたか？

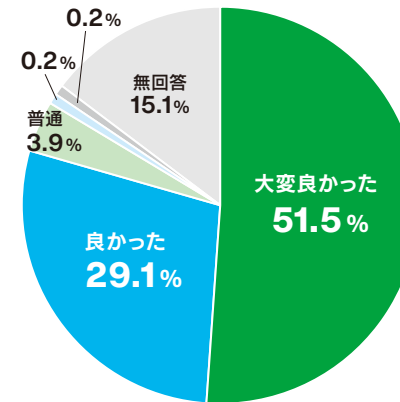


事業実施を通じて、認知度が高まりました

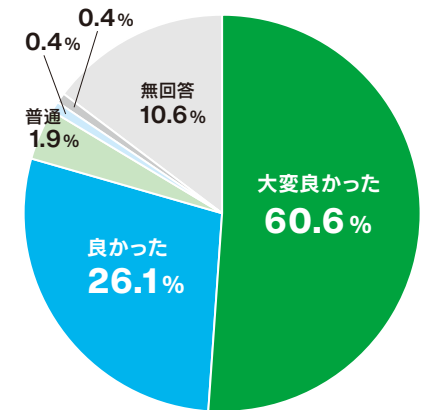
Q2

本日のイベントの内容(会場の雰囲気や演出)はいかがでしたか？

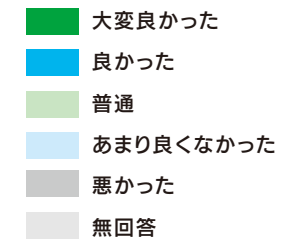
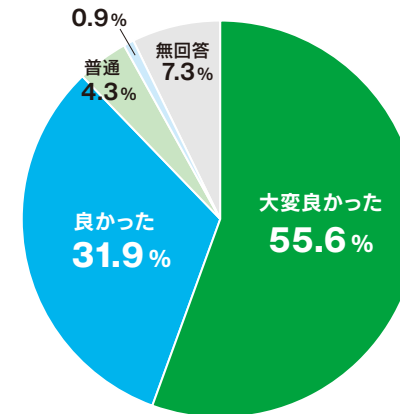
鎌倉市開幕式



のと かまくら みらいコンサート



鎌倉市閉幕式

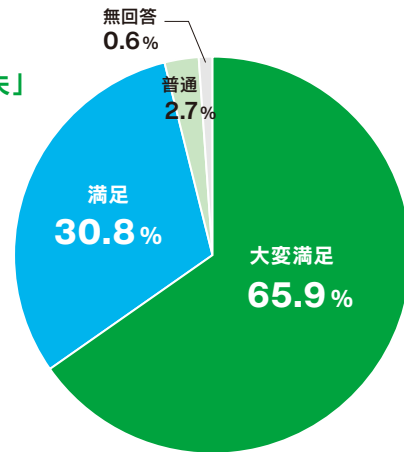
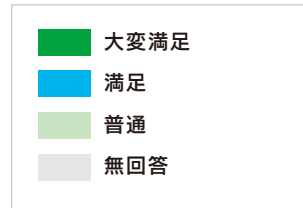


「無回答」を除いた回答者のうち、いずれも9割以上の方が、「大変良かった」または「良かった」と回答しました

Q3 本日のイベントの満足度についてお知らせください

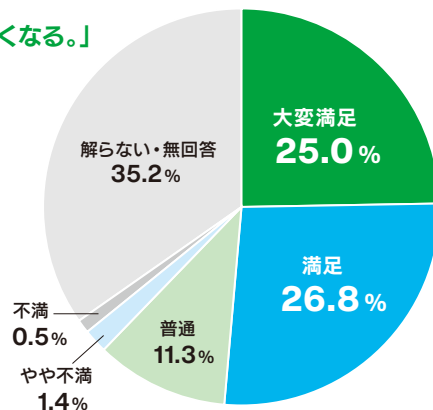
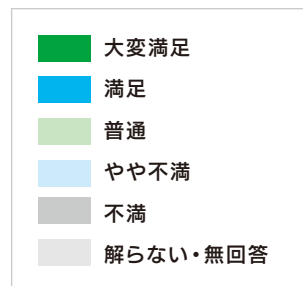
特別企画展「平和への祈り-平山郁夫」

11月5日(水)~13日(木)



企画展「わたしの輪郭が、やわらかくなる。」

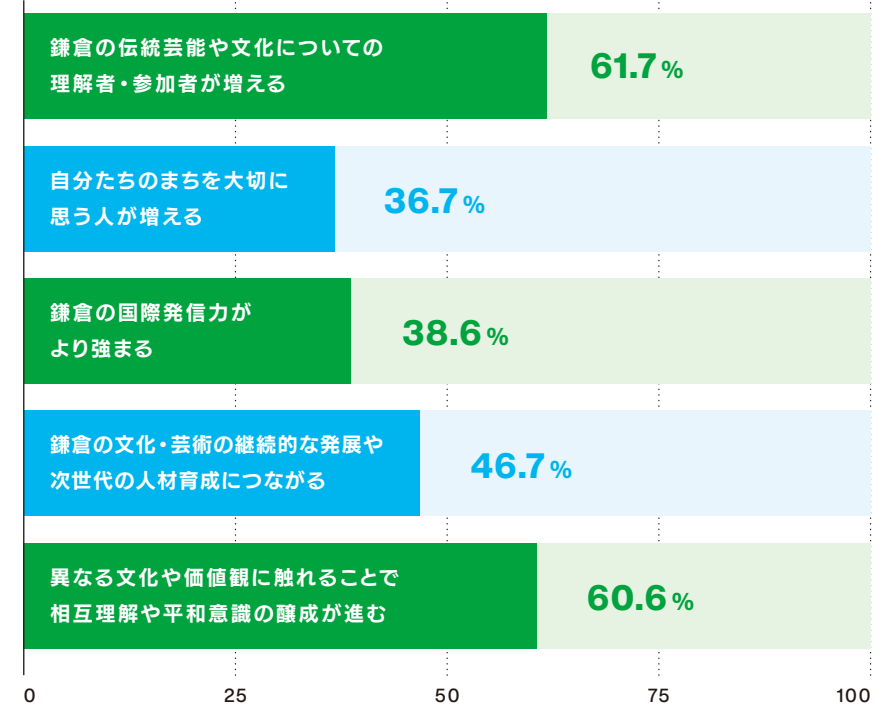
12月12日(金)~16日(火)



「無回答」を除いた回答者のうち、特別企画展「平和への祈り-平山郁夫」は9割以上、企画展「わたしの輪郭が、やわらかくなる。」は7割以上の方が、「大変満足」又は「満足」と回答しました

Q4 東アジア文化都市の取組にはどのような効果が期待できると思いますか？

(5回のアンケートの総合計)



伝統芸能や文化の理解者・参加者の増加、相互理解や平和意識の醸成といった効果に対する期待値が特に高いことが確認できました



● 制作動画

鎌倉市では地域に根づく文化芸術や人々の営みを伝えるため、8本の動画を制作しました。鎌倉の魅力を紹介しています。

東アジア文化都市2025鎌倉市PR動画

「1000年先の鎌倉へ、はじめの一步」をコンセプトに、この街で暮らす・働く・訪れてくれる人たち、そして未来を担う子どもたちと一緒に、新たな一步を踏み始めるための動画です。



【ダイジェスト版】東アジア文化都市2025鎌倉市開幕式

2025年5月20日(火)に東アジア文化都市2025鎌倉市-開幕式-を行いました。主催者と各都市の代表の挨拶を行い、各都市の特色ある伝統的な公演を行った動画です。



【ハイライト】能登えんそく①

能登半島地震で被災した石川県との文化交流と復興への願いを込め、鎌倉市の子ども達がカメラのレンズを通して今の能登を見に、2025年8月20日(水)～22日(金)の期間で各地を訪問した動画です。



【ハイライト】能登えんそく②

能登半島地震で被災した石川県との文化交流と復興への願いを込め、鎌倉市の子ども達がカメラのレンズを通して今の能登を見に、2025年8月20日(水)～22日(金)の期間で各地を訪問した動画です。



【東アジア文化都市2025鎌倉市】鎌倉円覚寺 たべる。くらす。禅的生活【横田南嶺×鶴田真由】

横田南嶺管長とともに円覚寺を巡り、「禅＝生活そのもの」の真の意味を聞きます。鎌倉生まれ鎌倉育ちの俳優・鶴田真由さんと横田管長との対話や坐禅などを通して、生活と共にある禅の世界を体感する動画です。



【メイキング】のと かまくら みらいコンサート

2024年東アジア文化都市であった石川県の震災復興支援と平和への祈りを込めて石川県と鎌倉市を音楽でつなぐコンサートを開催しました。前日のリハーサルの子ども達の姿とプロの演奏家との共演の動画です。



【ダイジェスト版】東アジア文化都市2025鎌倉市閉幕式

2025年12月2日(火)に東アジア文化都市2025鎌倉市-閉幕式-を行いました。1年間の歩みを振り返るとともに、東アジア文化都市のバトンを松本市に継承し、各都市の伝統芸能を披露した動画です。



東アジア文化都市2025鎌倉市1年間のあゆみ

2025年の1年間を通して様々な取組を行ってきました。鎌倉市が中国：マカオ特別行政区・湖州市、韓国：安城市と行ってきた文化交流の軌跡をお届けする動画です。





接骨

1st. Ave. Kamakura

がまくら



東アジア文化都市2025鎌倉市 事業報告書

発行：2026年3月

東アジア文化都市2025鎌倉市実行委員会
〒248-8686 神奈川県鎌倉市御成町18-10
(鎌倉市東アジア文化都市事業担当内)

撮影：幡野広志 (P.1~10、14、15、22、23、30、
31、66、67、86、87、94、95、116~123、
144~149、156、157、170~176)



「40秒で支度しな!」、東アジア文化都市の実施が決まった瞬間、私の心に浮かんだのは、有名なジブリ映画のセリフでした。準備期間実質4か月という限られた時間の中で、まさに走りながら考える毎日でしたが、多くの皆様のご協力のおかげで、なんとか走り切ることができました。

「1か月後に中国に行って踊ってくれないか?」、こんな無茶なお願いにも快く応えてくださった市民の皆様、関係団体の皆様、そして全力で支えてくれた庁内の職員の皆さんに、心から感謝申し上げます。

この1年を通じて培った中国・韓国との友好の絆は、これからの鎌倉の国際交流に向けた「はじめの一歩」となり、レガシーとして次の世代につながっていくと確信しています。

東アジア文化都市事業担当
担当課長

勝 勇樹

🕒 東アジア文化都市2025鎌倉市の
1年間のあゆみはこちらから





東アジア文化都市2025鎌倉市